

## 第9回 中部縦貫自動車道事業費等監理会議WG 議事概要

1. 開催日時：令和8年3月23日（月）15:30～16:00
2. 開催場所：福井県庁 3階 第三委員会室
3. 出席者：福井県 土木部 土木部副部長（技術） 三田村 佳紀  
道路建設課長 伊戸 康清  
近畿地方整備局 道路企画官 渡邊 泰伴  
福井河川国道事務所長 野村 文彦

### 4. 議 事：

○九頭竜・油坂間の事業進捗等について、下記の通り確認した。

（事業進捗状況）

- ・ 国より九頭竜・油坂区間における事業進捗について報告があった。

＜新子馬巣谷橋＞

- 令和7年7月中旬より追加対策の抑止杭施工に着手し、開通に必要な16本の抑止杭を11月中旬に完了。
- 12月中旬からはケーソンに作用する残留土圧を軽減し、ケーソン沈下を促進させるため、周囲の削孔を開始。
- 工事の安全性および確実性の観点から、今後もケーソン背後地盤への影響を慎重に注視しつつ、必要な措置を適切に実施しながら、沈下作業を継続する予定。

＜新下半原トンネル＞

- 令和7年11月中旬からトンネル掘削に着手し、令和8年3月12日現在、230mのうち156m（約68%）の掘削が完了。一部地質の悪い箇所があったものの、現在のところ掘削は順調に進捗。

（事業費等監理）

- ・ 想定と異なる事象が確認された場合は、その都度WG等を通じて速やかに情報共有を行うなど、国と福井県が連携して、事業費等の監理を徹底する。

○福井県から以下の要請があった。

- ・ 今後、想定と異なる事象が発生した際には、速やかに情報共有いただくとともに、コスト縮減や国土強靱化予算の活用等により、地方負担を軽減していただきたい。
- ・ 引き続き、前例のない難しい工事が続くことは理解するものの、県民の早期開通に対する期待は高いため、工事の安全確保を最優先に、県内全線開通を一日も早く実現していただきたい。

以 上